

せいわにし 学校だより

令和6年9月30日（月）
伊賀市立成和西小学校 No. 16
伊賀市大内624番地
<http://www.iga.ed.jp/seiwanishi-e/>

かていがくしゅうきょうかげっかん とりくみ きょうりよく ねが
～家庭学習強化月間の取組にご協力をお願いいたします。～

きかん がつようか か がつ にち もく
期間：10月8日（火）～10月31日（木）

「学校だよりNo.13」でお知らせいたしましたように、運動会終了後の来週10月8日（火）より、「家庭学習強化月間」に取り組みます。これは、全国学力・学習状況調査の結果（「学校だよりNo.13」をご覧ください）を受け、学力向上の取組の一つとして行うものです。

1学期末の保護者アンケート結果より、【家庭学習を「10分×学年」以上している】【「本を読むのが楽しい」と言える】の項目で、「そう思う、どちらか」というと「そう思う」の評価が、それぞれ69、68%でした。昨年度は、それぞれ61、68%でしたので、保護者の皆様のご協力のおかげで少しずつ数値が向上しています。今年度の全国学力・学習状況調査もたいへん良い結果でしたので、学力向上を下支えする家庭学習・読書のさらなる充実をめざすため、今年も下記の取組にご協力をよろしくをお願いいたします。

かていがくしゅうきょうかげっかん と く
家庭学習強化月間に取り組むこと

まいにち じぶん が きめた じこく がくしゅう はじ
1 毎日、自分が決めた時刻に学習を始めましょう！

かていがくしゅう しゅうちゅう まいにちつづ せいかつ いちぶ き じこく かていがくしゅう はじ
家庭学習を集中して毎日続けていくためには、生活の一部として決まった時刻に家庭学習を始め、
しゅうかんか たいせつ まいにちき ばしょ がくしゅう だいじ かき じかん
習慣化することが大切です。また、毎日決まった場所で学習することも大切です。下記の時間を
もくひょう けいかく た がくしゅう がっこう しどう
目標として計画を立てて学習するよう、学校でも指導していきます。

かていがくしゅう ぶん がくねん いじょう
家庭学習を「10分×学年」以上する！

しゅうちゅう がくしゅう
2 ほかのことをせずに、集中して学習しましょう！

テレビを見ながら、ゲームをしながらなど「ながら勉強」をするのではなく、集中して学習することで
のうりつ あ しゅうちゅう がくしゅう ていちゃく がっこう がくしゅう しゅうちゅう
能率も上がります。集中して学習することが定着してくると、学校での学習も、さらに集中できるよう
になります。落ち着いた学習の雰囲気づくりにも、ご協力をお願いします。

まいにち どくしょ
3 毎日、読書をしましょう!

どくしょ のう はったつ こころ ゆた かつじ な ごいりょく たか
 読書は脳を発達させるだけでなく、心も豊かにします。また、活字に慣れ、語彙力が高まるとともに
 ぶんしょう よ と ちから そだ かていがくしゅう なか どくしょ じかん い しゅうかんか
 文章を読み取る力も育ちます。家庭学習の中に読書の時間を入れ、習慣化したいものです。

いじょう やくそく き かていがくしゅう どくしょ しゅうかんか すず かんが こ
 以上のような約束を決め、「家庭学習」と「読書」の習慣化を進めていきたいと考えています。お子
 さんをおん ふういき つと こ
 さんを応援しているという雰囲気づくりに努め、がんばったときは、ほめていただくなど、お子さんの
 き いよく そだ きょうりよく ねが
 やる気と意欲を育てるよう、ご協力をお願いします。

らいしゅう こ まいにち かていがくしゅう も かえ きにゅう
 なお、来週から、お子さんが毎日「家庭学習チェックカード」を持ち帰りますので、きちんと記入して
 いるか確認の上、おうちの方のサインをお願いいたします。(「見ました」、「○」など、おうちの方の負担
 にならない簡単なサインで結構です。また、『おうちの方からの一言』は最後の週だけにします。)

ぜんこうぼうさいがくしゅう
全校防災学習

がつ か か み え けん きょういっくいんかい がっこうぼうさい き ぼうさいがくしゅう じっし
 9月24日(火)、三重県教育委員会から学校防災アドバイザーに来ていただいて、防災学習を実施
 しました。ていがくねん ぼうさい こうがくねん えきじょうかじっけん ていがくねん ぼうさい
 低学年は「防災すごろく」、高学年は「液状化実験」をしました。低学年の防災すごろくは、すご
 ろくの途中でクイズなどに挑戦しながらゴール(避難場所)をめざし、さいがいほっせい じ どうろ
 陥没、ブロック塀倒壊、火災発生など)に自分がどう行動したらよいか かんが
 考えました。

また、こうがくねん の とはんとうじしん ひがいじょうきょう えきじょうかげんしょう しゃしん み あと じしん さい えきじょうか
 高学年は、能登半島地震の被害状況や液状化現象を写真で見た後、地震の際、なぜ液状化が
 お 起こるのかを がくしゅう すす みず い ようき しんどう くわ じしん じばん
 起こるのかを学習しました。そして、砂と水を入れた容器に振動を加えることで、地震によって地盤が
 えきじょうか たてもの どうかい ちちゅう う もの ようす じっけん さいげん
 液状化し、建物が倒壊したり、地中に埋められた物が浮き上がった様子を実験で再現しました。



ねんせいもみす けんがく
5年生粃摺り見学

がつ にち もく ねんせい もみす けんがく おおのぎかんきょうほぜんかいさま せわ きづよしあき
 9月26日(木)、5年生が粃摺り見学をしました。大野木環境保全会様にお世話になり、木津義明さん
 たく さぎょうじょう けんがく きづ もみす こうてい せつめい き
 宅の作業場で見学しました。はじめに木津さんから、粃摺りの工程について説明を聞きました。

つぎ せんじつだっこく もみ きかい かんそう もみす そうち つか がら こめ げんまい かこう ようす
 次に、先日脱穀した粃を機械で乾燥し、粃摺り装置を使って、もみ殻とお米(玄米)に加工していく様子
 を見せてもらいました。こどもたちは、きょうみぶか みまも
 興味深く見守っていました。

